



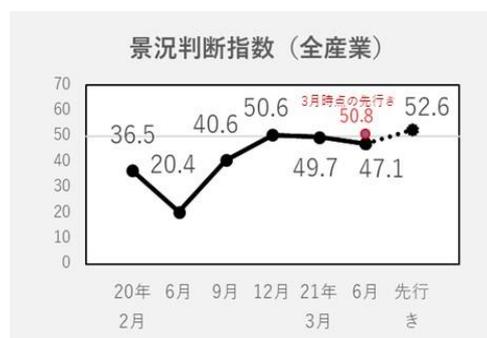
商工中金景況調査（2021年6月調査）の公表について

商工中金は、中小企業の景況感をはじめとする実態をタイムリーに把握するため、景況調査を実施しました。

<景況感>

「悪化」超幅がやや拡大 先行きは「好転」超に転じる

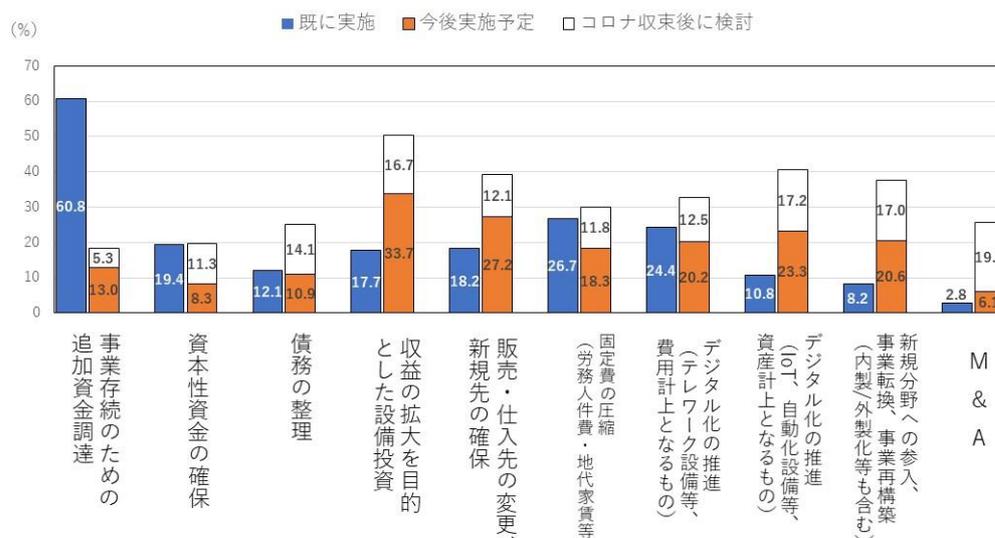
6月の景況判断指数は47.1と前回調査の3月より「悪化」超幅がやや拡大した。ただし、先行きの景況判断指数は52.6と「好転」超に転じる見込み。



<コロナウイルスの売上高への影響 実施済、実施予定、今後検討の取組項目>

今後実施予定の取組みでは、設備投資が最も多い一方、M&A、IoT導入等はコロナ収束後の課題とする先が多い。

■実施済、実施予定、今後検討の取組項目



本編資料は[こちら](#)をご覧ください。